

# ひじりだけ



令和元年12月17日  
大町町立小中一貫校  
大町ひじり学園  
(文責 尾崎 達也)

## きらきら集会・文化発表会

11月9日(土)きらきら集会と文化発表会をそれぞれの体育館で開催しました。保護者の方、地域の方に多数参観していただきました。また水川町長様、船木教育長様には終日参観していただきました。

文化発表会の劇も合唱も表現活動です。表現活動は日本人の最も苦手とする領域です。ですがこの日の劇も合唱も素晴らしかったです。自分を思いっきり表現できていました。劇では人物になり切っていましたし、合唱では指揮者も含め精いっぱい力を一人一人が発揮していました。これは学級や学年が温かい人間関係でないと、できないことです。一生懸命に頑張っている人を陰で馬鹿にしたり、笑ったりする教室や学年環境ではできません。安心して自分を表現できる環境があるからできる姿でした。そういう生徒たちに私は心から感動を覚え、何回も心が震えました。これはここまで指導を繰り返してきた先生方と、その教育活動を支えてくださるご家庭があったからこそだと思っています。本当に良い学校だと思いました。このお互いを支えあい、励ましあえる友達関係を文化発表後も続けていって欲しいと願います。そして9年生は高校入試につなげてほしいと切に思います。

きらきら集会も各学年工夫を凝らした、バラエティに富んだ内容でした。準備も含め一生懸命に取り組む姿や学級や学年が一つにまとまっている様子が伝わりました。本番ではその練習の成果が一番に表れていました。今後の学校生活で更に成長していけると期待が持てる一日となりました。



## トーレス選手の来校

突然、嬉しいニュースが飛び込んできました。サガン鳥栖で引退した世界的スターの「神の子」トーレス選手が大町ひじり学園を慰問したいということでした。職員に伝え、受諾する事を町教委へ報告しました。そして11月21日(木)遂に実現できました。中学部体育館にトーレス選手が姿を現してくださった時の子どもたちの歓声は忘れません。中学部は試験があった日でしたが、多数残って「トーレス選手を迎える会」に参加してくれました。

トーレス選手は世界的なスターでありながら謙虚で物静かな人物でした。きっとご両親はじめ家族との関係が良いのだらうと思いました。トーレス選手の本を読んでもそのことが分かります。被災した大町のことを思って来てくださったことに心より感謝しています。大町の子どもたちにとって、忘れられない思い出となりました。※トーレス選手は「キャプテン翼」の影響を受けてサッカーを始めたそうです。

